

北九州市立大学校歌

作詞 遠丸 立 (本名 進 隆)
貞松 瑩子
作曲 山浦 茂人

みよせいらんーの あだちやまゆ
るがぬすがーた とこしえに
あまがけるり そうのつばさ
わーれらゆーく たーいあい
あーきたがたの まーなびや
わこうどのいのちくもとのぶ

一 見よ青嵐の足立山

ゆるがぬ姿永久に

天翔る理想の翼

吾等行く 大愛

あゝ北方の学舎

若人の命 雲と展ぶ

二 真澄の空に陽炎の

緑の大地 鎮西に

燦たり真理の炬火

吾等行く 純情

あゝ北方の学舎

学園の光 火穂と燃ゆ

三 清き流れや紫の

水はるかなる玄海に

澎湃と文化の潮

吾等行く 清新

あゝ北方の学舎

創造の力 華と咲く

四 いま先人の跡を踏み

未来を拓く研学に

澁刺と勤しみ立たむ

吾等行く 深遠

あゝひびきの学舎

躍進の夢の 永遠に栄ゆ

五 掲げし理想胸に抱き

世界を望む大海に

颯爽と羽搏きゆかむ

吾等行く 誠実

あゝひびきの学舎

燦たる希望の わが母校

本学校歌は、昭和23年に募集を行い、当時、米英科在学中の遠丸 立(本名：進 隆)氏(詩人・文芸評論家)が作詞、中国科在学中の山浦茂人氏が作曲に入選し、本学教授による校閲・監修を経て完成しました(当初は一～三番までの構成)。

歌詞の四・五番については、ひびきのキャンパス開設10周年(平成22年度)を記念して、遠丸氏の妻で、詩人・作詞家である貞松 瑩子氏にお願いしたものです。